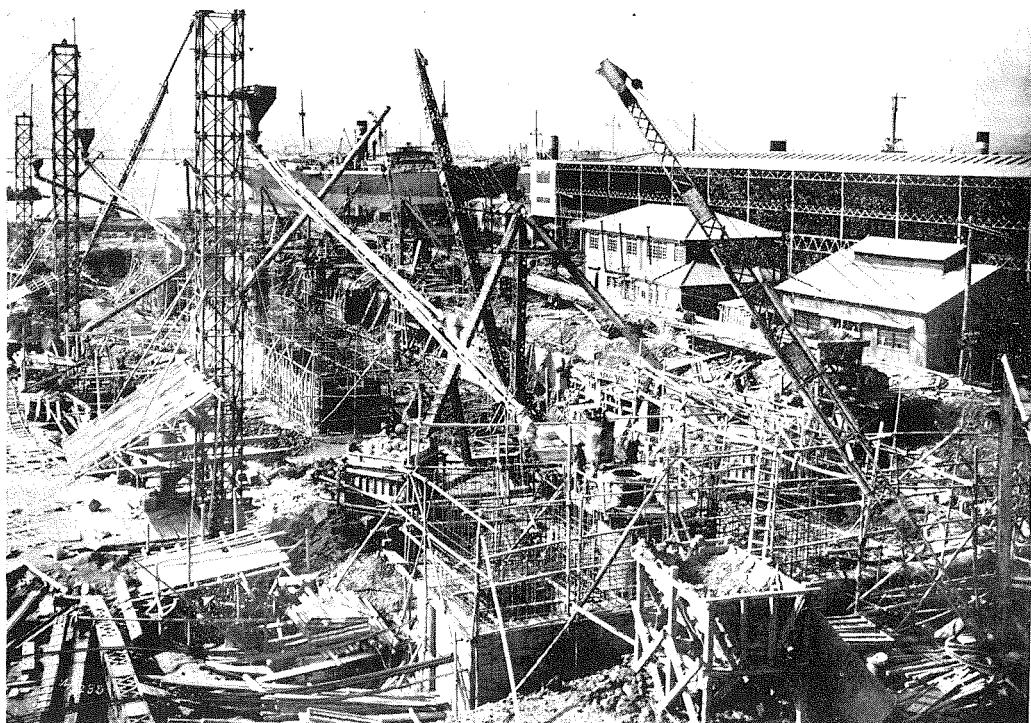


大阪鐵工所新船渠工事

目下盛に工事中の大阪市大正區船町の大阪鐵工所船渠は、鐵筋混泥土製潜函利用の劃期的工事として各方面から注目されてゐるが、爰に眞島健三郎博士の好意により工事寫眞の一部を掲載する事とした。(編者)

地 質 軟弱なる泥土層
工 法 渠口部は一塊の潜函、渠内部は兩側壁及盤木下共3列の潜函、外にポンプ室袖壁用潜函等、大小合計40基を沈設す。
設 計 株式會社大阪鐵工所船渠工事係
施 工 白石基礎工業株式會社請負

寫眞1. 工事中の全景兩側潜函沈下済、中央潜函工事中の状況。



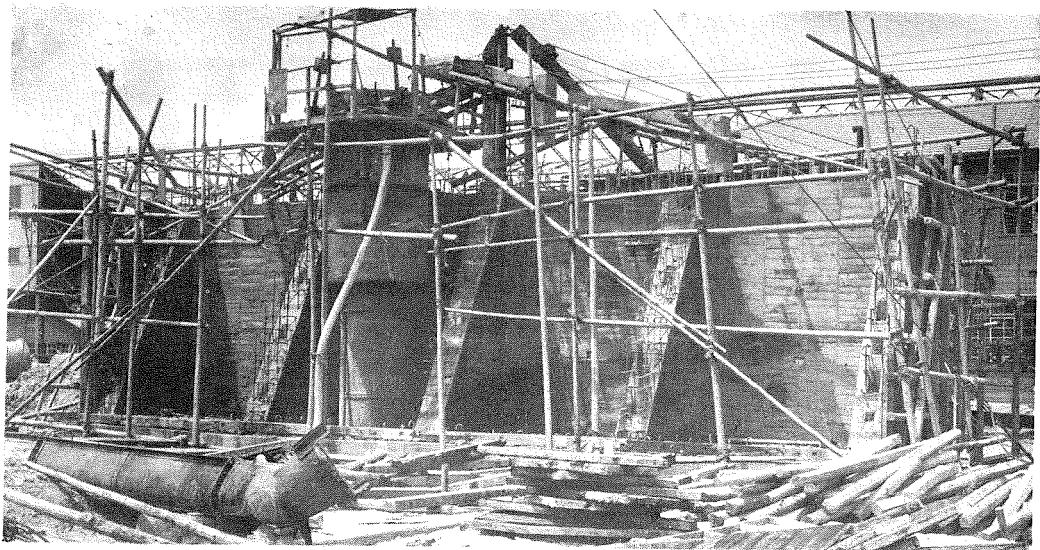
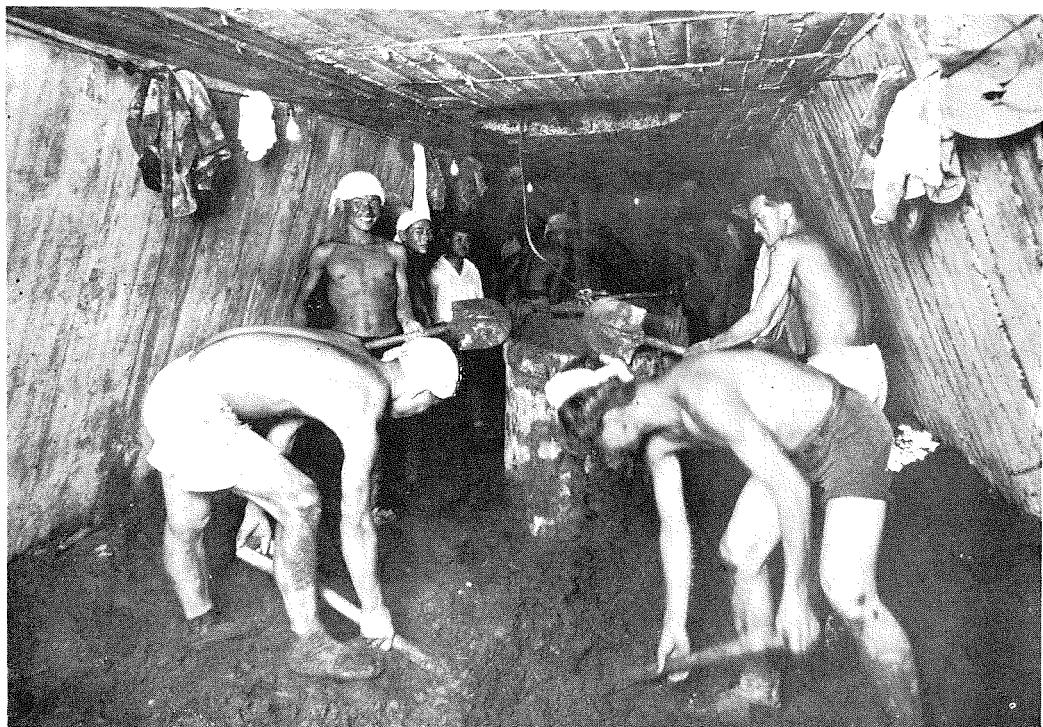


写真2・a1 3 側壁潜函の上部土留工。

写真3・c5 潜函沈下中、作業室内部状況。



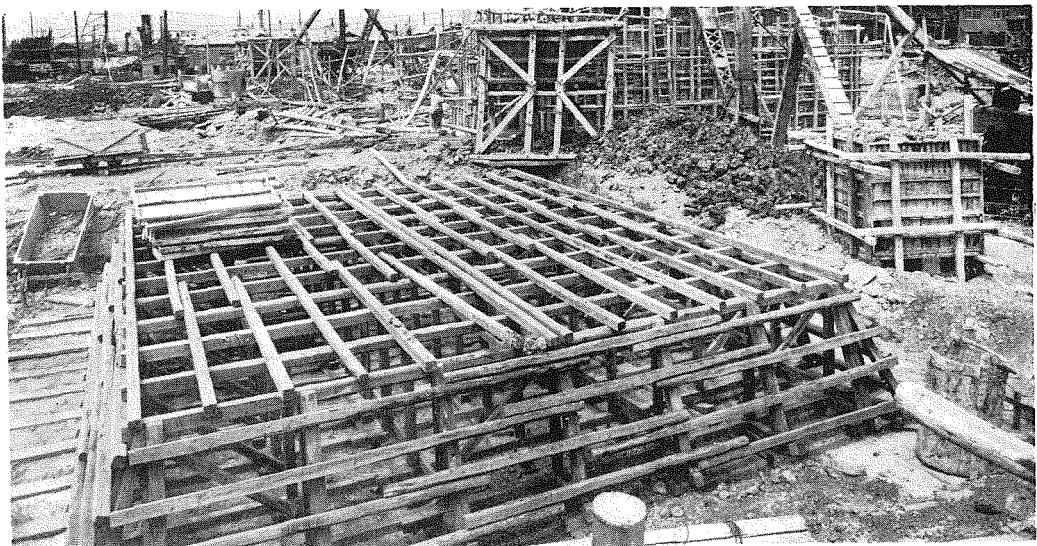


写真4. ポンプ室潜函の作業室セントル組立中。

写真5. 完成に近きポンプ室潜函沈下作業。

